

<一般書 文学>

法廷占拠 (呉 勝浩)
万、己むを得ず (幸田 真音)
越境 (砂川 文次)
籠の中のふたり (葉丸 岳)
狐花 (京極 夏彦)
武田の金、毛利の銀 (垣根 涼介)
夜と跳ぶ (額賀 滯)
鹿鳴館の花は散らず (植松 三十里)
バラバラ屋敷の怪談 (大島 清昭)
赫夜 (澤田 瞳子)

<一般書・その他>

「世界の終わり」の地政学 上・下 (ピーター・ゼイハン)
ナチスを撃った少女たち (ティム・ブレイディ)
ずかん・かがく絵本から広がる遊びの世界 (仲本 美央/編著)
資源と経済の世界地図 (鈴木 一人)
ラクして限界飯 (だれウマ)
最新図解鉄道の科学 (川辺 謙一)
大人のやさしい水泳教室 (森 哲也)

<児童書>

ようかいむらのまんまるおつきみ (たかい よしかず)
うつくしいってなに? (最果 タヒ)
ナンデコンナでんしゃ (澤野 秋文)
にじ (武田 康男)
ふしぎなグミ実験室 (グミラボ編集室)
ならんでいる (五味 太郎)
ずかんゴキブリ (柳澤 静磨)
いちにちじゅうおばけずかん (斎藤 洋)
見つけ屋とお知らせ屋 (廣嶋 玲子)

本の所在については、図書館にお問い合わせください。

問合せ 芦原図書館 ☎ 78-7246
金津図書館 ☎ 73-1011

図書館臨時休館のお知らせ
次期期間、芦原図書館・金津図書館は休館します。
期間中はインターネットおよびスマートフォンアプリ(読もっさ!)での検索や予約なども利用できなくなります。
※金津本陣IKOSSAの図書館以外の施設は、通常通り利用できます。

期間
芦原図書館 9月23日(月)
金津図書館 9月24日(火)



市民大学講座
「健康を保つ食事と運動」
「筋肉をつけて健康増進」

日常生活に取り入れやすい運動と、食事面から健康増進を考えます。
冬に外出を控えてしまう人にも、参加してほしい講座です。

日時 10月18日(金) 10時～11時30分
場所 中央公民館
講師 仁愛大学人間生活学部 健康栄養学科 鳴瀬碧 教授
参加費 無料
持ち物 タオル・飲み物
定員 15人 ※定員に達し次第申し込み終了
問合せ 文化学習課 ☎ 73-80041
bunka@city.awara.lg.jp

申込みはこちら

秋の寄せ植え教室
秋冬の花を楽しみましょう。

身体をほぐし、肩こり・腰痛の改善へつなげましょう。

日時 10月25日(金) 10時～11時
場所 中央公民館
参加費 無料 ※ヨガマットは公民館で準備します。
定員 15人(先着順)
問合せ 中央公民館 ☎ 73-2000

申込みはこちら

「苔テラリウム講座」
参加者募集

お部屋の中で自然を楽しむことが出来る苔テラリウムを作ってみませんか。湯のまち公民館まつりと同日開催です。

日時 11月10日(日) 10時～12時
場所 湯のまち公民館第2会議室
参加費 1500円
定員 10人(先着順)
問合せ 湯のまち公民館 ☎ 78-6350

申込みはこちら

宝くじ助成で整備しました

一般社団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、さまざまな助成事業を実施しています。
今回の助成金を活用し、吉崎地区が伝統行事に関する備品を、中浜区がコミュニティサロンに関する備品の整備を行いました。

問合せ 市民協働課 ☎ 73-8003

吉崎地区 ▲ ホームページ ▼ 中浜区

郷土歴史資料館 だより

特別展開連企画フォーラム
「越前特有の石造狛犬の様相」開催!

現在、郷土歴史資料館では「越前特有の石造狛犬大集合!」を開催しています。その関連イベントとして、フォーラム「越前特有の石造狛犬の様相」を行います。
あわら市に遺る狛犬たちのルーツはどのようなものだったのか、またどのような歴史的価値があるのか。そうした狛犬の実像と魅力について、川野明正氏(明治大学教授)をはじめ、山下立氏(龍谷大学非常勤講師) 瓜生由起氏(福井県立歴史博物館学芸員) 三井紀生氏(笈谷石研究家)といった狛犬研究の専門家の皆さんにお話いただきます。
狛犬のさらなる魅力に触れてみませんか?

日時 10月20日(日) 13時～
場所 郷土歴史資料館
参加費 無料
定員 80人 ※要事前申し込み
申込み 9月20日(金)～

▲天文年間(1532年～1555年)の石の狛犬たち

展示資料紹介「令和6年度の本陣飾り物」
今年の金津祭は、天候にあまり恵まれなかったにもかかわらず、大いににぎわいました。
祭期間中に金津地区18区で展示された「本陣飾り物」の中から、今年は福井県観光連盟会長賞を受賞した八日区の「光る君へ・紫式部・まひろ越前へ」と脇出区の「鎮守森・オオ木菟(ミミズク)」の2基を「本陣飾り物ギャラリー」で展示しています。
祭で見逃してしまった人、ご覧になった人ももう一度、趣向を凝らした本陣飾り物をお楽しみください。

八日区制作
「光る君へ・紫式部・まひろ越前へ」

郷土歴史資料館(金津本陣 IKOSSA 2階)
休館日 月曜日・第4木曜日(祝日の場合はその翌日)
開館時間 9時30分～18時(最終入館17時30分)
問合せ ☎ 73-5158 FAX 73-1038 ✉ maibun@city.awara.lg.jp

消費者センターだより

太陽光パネルの点検を装った電話や訪問にご注意を!

太陽光パネルの点検を勧める電話や訪問の相談が寄せられています。

〈相談事例〉
業者から「太陽光パネルの点検が義務化された。無料で点検するので訪問したい」と電話があった。点検を依頼しても大丈夫だろうか。

突然電話や訪問してきた事業者が「無料で点検する」「行政から依頼を受けている」「点検が義務化された」などと言って太陽光パネルの点検を勧めますが、実際は点検だけでなく、太陽光パネルの洗浄やコーティング、家庭用蓄電池の設置工事などの新たな契約を勧められる可能性があります。

〈アドバイス〉

- 行政機関が民間事業者個人宅の太陽光パネルの点検を依頼することはありません。
- 点検を急かされたり、新たな契約を迫られても、すぐには契約せず、他の事業者からも複数の見積をとって検討しましょう。
- 電話勧誘や訪問販売で契約をした場合、契約書を受け取った日から8日以内はクーリング・オフができます。また、販売方法に問題があった場合は契約を取り消すことができます。
- 太陽光発電システムの所有者には保守点検や維持管理する義務があり、太陽光発電システム保守点検ガイドラインでは定期的な点検が推奨されています。義務化を強調して勧誘する事業者がありますが、太陽光パネルは精密機器ですので、点検を依頼する場合は、設置業者や太陽光パネルメーカーなど、必ず信頼できる専門業者に相談しましょう。

困ったときは一人で抱え込まず、消費者センターへご相談ください

問合せ 消費者センター ☎ 73-8017 ✉ seikatsu@city.awara.lg.jp
消費者ホットライン ☎ 188(局番なし) 「泣き寝入りは、いやや(188)!」 消費者庁 消費者ホットライン188 イメージキャラクター「イヤヤン」